

わいわい 通信

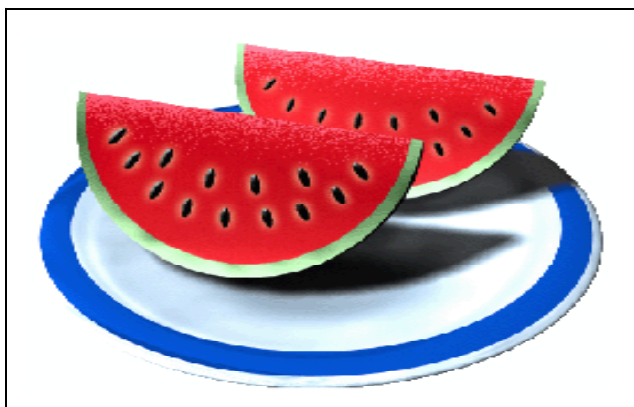


高齢者から子どもまで世代の違いに関係なく、また、ハンディの有るなしも関係なく、地域で必要とする人たちが集える”あったかほーむ”づくりを進めています。

グループホーム「わいわい」のすぐ近くの旧・町営住宅をお借りして9月から改修工事を始める予定です。

- お品書き
- グループホームの運営
 - 環境保全の活動
 - 余暇利用の支援
 - あったかほーむの整備

あんしん なっとく じゅうじつ の生活



NPOの活動報告

- 4月10日 余暇活動ワイワイ (第44回)
- 4月18日 ホワイトハウス竣工披露式
- 4月24日 あったかほーむ地元説明会
- 5月 8日 余暇活動ワイワイ (第45回)
- 5月11日 第1回NPO理事会
- 5月16日 2004年度NPO総会
- 5月22日 あったかほーむ地元計画協議 (第1回)
- 6月 6日 あったかほーむ地元計画協議 (第2回)
- 6月13日 余暇活動ワイワイ&第1回ボランティアの集い
- 6月14日 あったかほーむ打合せ
- 6月20日 あったかほーむ地元協議 (5組常会)
- 7月10日 余暇活動ワイワイ (第47回)
- 7月17日 あったかほーむ地元計画協議 (第3回)
- 7月31日 環境保全活動 (めだかの放流)
- 8月 8日 余暇活動ワイワイ (第48回)

募集中

わいわい日中ボラ。
時間：おまかせ。
月1回でもかまいません。
お話相手、散歩・買い物
などなど。



お問い合わせ グループホーム「わいわい」内事務局 TEL/FAX 0748-77-5741

「さらけ出す」

ありのままをさらけ出すということは、なかなか勇気のいることである。

感じたこと、思ったこと、考えたこと、やったことを、そのまま他者に伝えるということはなかなか「本音で言う」とか「恥をさらす」ことはとてもつらい。

近くのKセンターさんから、感染症発生の通知をいただいた。またがってご利用のおとしよりを通じた感染症が拡がることを懸念して出していたいただいたのであろうが、こんな通知はあんまりなかった。

加えてさる研修会で、その原因と対応・対策が発表された。一般論でなく、実際を通じての発表だけに、大いに教えられた。重なる失敗に正面から向き合い、お金や労力をいとわず、経営側、現場側併せて壁を乗り越えようとされてる姿に共感した。

ああここはきっとこれから力を伸ばされるな、おとしよりの“あんしん・なっとく・じゅうじつ”など直感した。

「人の噂も45日」と、目の前の課題や相手から逃げる、お茶を濁すことでは進歩はない。つらく勇気のいることだけど、立ち向かわない限り、理念へは近づけない。みなさんの日々の努力のおかげ「街かどケア」や「わいわい」の理念へ少しづつ近づいてきた。だからなお、ここでもう一歩、もう戦をしようではないか。

「まあいいか」と逃げないで、課題やチームメートに本音で向き合おう。納得できないところは迫る。そのかわり、自分の失敗もありのままにさらけだそう。一時的には関係がまずくなったとしてもずや「逃げないでよかったね」と顔合わせることになる。

おとしよりの人たちの暮らしがさらに充実したものになるために、お互いが本音をさらけだして、「い」のケアや運営を考えて行こうではないか。（み）



インフォメーション

”あったかほ一むづくり事業”がめざすところは、縦割りのシステムの溶解です。りは介護保険で、子どもは児童福祉で、ハンディのある人は障害福祉で、といった生活感とはズレているセクショナリズムで造りあげられた壁を、地域から突き崩していきま NPOならではの柔軟性を発揮して、必要とされるサービスを生み育てていきます。

「大家族!？」

「こんにちは～! 毎日暑いな～!」

こんな一言から始まる【おいで家】も、2回目の夏を迎えました。

始まった当初と比べるといろいろな人が【おいで家】に集まってきてくれるようになり、毎曜日には、元気な声が響きわたっています。

はじめた頃は、みんな緊張している様子でした。



しかし今では、子供がやんちゃやイタズラをすれば、年上の者や大人が本気で怒り、また、みんな一緒にゲームをしてワイワイ楽しんだり、お菓子を分けながらみんなで食べたり・・・まるで大家族のようです!!

とても居心地の良い空間だと思います。

近所の家へ行く感覚で、【おいで家】に1度おしくください。

みなさまのご参加お待ちしております。

[石部町社会福祉協議会：余暇活動「おいで家」担当]

すずらんのかしまし娘達

昨年3月、9月にベテランキーパーお2人から引き継ぎ、主役の4人と定期的に来てくれる方3人のお世話をさせて頂いています。

何ひとつわからないまま、私（川浪）が1年4カ月、サブキーパー（川口）が11カ月という、毎日の日誌が出来事だらけで埋まるくらい奮闘の日々が過ぎました。最近では、で〜んと構えて何事にも驚く事なく対処できるようになってきたのもサブキーパー（川口）や、入られた頃の相談に載って頂いた、他ホームのキーパー、元キーパーのお2人、梅子さん、理事の皆様、宿直の皆様方のお陰だと感謝しています。

毎日の様子は、女性だからなのか、かしまし娘の様におしゃべり戦争で、帰宅した瞬間から夕食時まで続き、1度に4〜5人の話を聞くこともあり、まるで聖徳太子にでもなった様な気分になります。最近では、美容やお洒落に目覚めたり、サブキーパー（川口）に教えていただき、お料理や菓子作りに興味をもたれています・・・

月に1度の席がえやバーズデーパーティーなど、ここで暮らしているという実感や楽しい思い出をたくさん作ってもらおうと思っています。

どんな小さい事でもアドバイスを頂ける事があれば幸いです。

これからも頑張りたいと思っています。

宜しくお願い致します。



すずらんホーム 川浪登志子

ホーム長 ~ほっこり・にっこり~

『お年寄りから学びました。上手に老いるそのひとつ。』

私達は日々、お年寄りとお過ごし中で「もし私が年老いたら」と考える事がよくあります。

出逢いによって、運命はどんどん変わっていきます。

それとも、決まっている運命に向かって進んでいるのでしょうか？

最近、わいわいのお年寄りたちは、いろいろな自分らしいおちつきをみせておられます。

毎朝、ゴミ出しは自分の役目だと言って下さり、一輪車にゴミをのせて押す私達に

「すまんな～、うちもこんなもんひとつ押せへんようになって・・・

年いってしもうてあかんこっちゃ・・・

あんた手伝うてもろてゴメンやで。それにしても、あんた上手に押すやんか。」

又、90歳近くになっても時間を忘れて朝方までかかって上下刊の本をいっきに読んでしまわれ、

「あれっ？もうこんな時間だ。」

とご本人はケロリとしておられてびっくりです。

何でもかんでも面倒臭くなるんじゃないんです。ホントに好きな事には夢中になる。

体力や病気などで続けられない事もあるけど、それは年に関係なく誰しも同じ事で、いつまでも好きな事や出来る事はやり続ける事がとっても大事なんですね。

お年寄りから、学びました。

わいわいに来られたお年寄りにも、私達と出逢えて良かったわ。と感じてもらえるように、お手伝いしてゆきたいです。（宮）

●高齢者グループホーム わいわい

〒520-3107 甲賀郡石部町石部東七丁目5番25号
TEL/FAX 0748-77-5741



●知的障害者グループホーム すずらんホーム

〒520-3108 甲賀郡石部町石部南七丁目9番20号
TEL/FAX 0748-77-4274



●知的障害者グループホーム さん・れいく

〒520-3108 甲賀郡石部町石部南四丁目9番5-1号
TEL/FAX 0748-77-0630



●知的障害者グループホーム ホワイトハウス

〒520-3108 甲賀郡石部町石部南六丁目9番29号
TEL/FAX 0748-77-3130



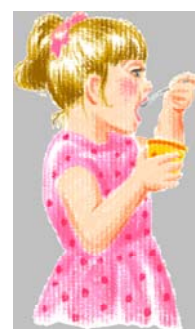
●共生舎 なんてん

〒520-3107 甲賀郡石部町石部東三丁目1番5号
TEL 0748-77-8346
FAX 0748-77-8350



●(株)なんてん共働サービス

〒520-3108 甲賀郡石部町石部南六丁目10番10号
TEL 0748-77-5580
FAX 0748-77-5617



石部あったかほ一む(仮称)いしべの宿

11月のオープンを目指して、グループホーム「わいわい」近くの県道沿いにある旧町営住宅(集会所)の改修を行うこととなりまの一時預かり、学童の放課後活動、お年寄りのサロンなどのサービスを行います。10月から勤務できるスタッフを公募します。

〈編集後記〉

例年がない厳しい暑さの続く中「わいわい通信」発行にあたって、協力して下さった皆さま、本当に、ありがとうございました。「わいわい」の近くに”あったかほ一む”ができるのが今から楽しみです。(檀上)

〈お願い〉

会員の皆さまへ

2004年度の会費納入と新規加入者のご紹介をよろしくお願い致します。